

平成30年

目黒区教育委員会

第35回定例会会議録

(平成30年9月25日開催)

第35回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 平成30年9月25日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	尾崎 富雄
	教育委員会教育長職務代行者	笹尾 敦夫
	教育委員会委員	中山 ひとみ
	教育委員会委員	後藤 幸子
	教育委員会委員	櫻井 道雄

出席職員	教育次長	野口 晃
	教育政策課長	山野井 司
	学校統合推進課長	和田 信之
	学校運営課長	村上 隆章
	学校施設計画課長	鹿戸 健太
	教育指導課長	田中 浩
	教育支援課長	酒井 宏
	統括指導主事	寺尾 千英
	統括指導主事	古舘 秀樹
	生涯学習課長	馬場 和昭
	八雲中央図書館長	増田 武

書記		小野塚 幸隆
		山東 隆博

(議事日程)

- | | | |
|------|------|--------------------------------------|
| 日程第1 | 報告事項 | 平成30年度児童・生徒体力・運動能力調査の結果について |
| 日程第2 | 報告事項 | 目黒区興津自然学園内浴槽水におけるレジオネラ属菌の検出とその対応について |

資料配布

- ・平成30年11月行事予定
- ・平成30年度特別支援教育講演会「特別な支援を必要とする児童・生徒に対する理解について」

(午前9時開会)

- 教育長 第35回目黒区教育委員会定例会を開会いたします。本日の欠席委員、欠席職員はございません。署名委員は笹尾委員です。それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 平成30年度児童・生徒体力・運動能力調査の結果について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等はございますか。
- 委員 キャッチボールの様子を見ましたが、ボールの投げるフォームができていない生徒が多く、驚きました。課題に「投げる動き」を書かれていますけれども、例えば、小学生だとドッジボールなどを体育の授業で取り入れていると思いますが、ドッジボールをするときに、先生方が投げる指導をしていないのでしょうか。上から投げられない子が多いというのが印象です。あと、20mシャトルランですが、これはどのような競技ですか。
- 説明員 ボールの投げるフォームですが、小学校のころから課題でございまして、ドッジボールの正しい投げ方もそうなのですが、ボールをつかむ以前の問題として、投げる動きそのものをもっと軽いもので練習させるという取り組みを小学校でしております。
- 例えば、矢のようなものがありまして、これを投げると、ピューと音がして飛ぶものがあり、きれいなフォームで投げますと、遠くまで飛ぶという運動の練習の用具や、あとは例えば、ロープに、リレーのバトンのようなものを通して、それをどこまで高く進められるかといった、そういうゲーム的要素を含め、投げるという取り組みを行っています。ドッジボールですと、どうしても得意な子、不得意な子に分かれますので、そうしたゲーム的な要素を通して、投げる運動そのものの動きをさまざまな児童が体験できるような形で行っているところです。
- 20mシャトルランですが、こちらは持久走と同じ目的を持っておりまして、20m間隔に2本の平行線を引かまして、その間を走るというものになります。こちら、CDを流しながら行いますが、一定の時間のリズムの中で、反対側の20mのラインまで行かなければいけないというので、これがだんだん間隔が狭まっ

てくるもので、その往復をしていく回数を数えていくというものになります。間に合っていないければ、そこでアウトという形になります。

○委員 20mシャトルランは、主に持久力を計っているということですね。よくわかりました。

あと、投げる動きは、中学生になってくると投げる動きの原理がわかり、自分で改善できると思いますけれども、小学生のうちはそれがわからないと思うので、そういったゲームなどで工夫していただいて、少しでも向上に努めていただきたいと思います。要望です。

○委員 子どもたちに、経年変化でだんだん自分たちの体力は伸びているというが見れるのは、最後の6ページのデータでよくわかりますが、年齢を追っていったときに、体力がどう変化しているのか比較できるようなものがあると、子どもたちが将来的に大人になったときに、こういったデータを大事にしておけば、将来、自分自身の立ち位置が見えてくることもありますので、区全体の住民の体力を比較できるようなデータを加えていただきたいと思います。これは要望です。

あと、特に保護者の方々にこれを見ていただきたいと思いますので、この公表の仕方ですけれども、ホームページに載せるとか、あるいは学校ごとに各保護者に伝わるようにするとかの方法を考えていると思いますけれども、どうでしょうか。

○説明員 ご要望の内容につきましては、スポーツ振興課とも連携しながら、今後の検討課題とさせていただきます。

公表についてですが、学校評価の項目の中に、体力向上に向けた取り組みがございますので、その内容について、学校評価全体につきまして、保護者や児童・生徒に伝えていくということになっております。その中で特にオリンピック・パラリンピックの取り組みなどもしておりますので、あわせて公表したいと考えております。

○委員 小学校のときは全国レベルよりも高く、中学校に入ると全国レベルよりも下がっています。これは都市部に何らかの特徴があるのででしょうか。

○説明員 体力合計点平均値の推移で、特に、男子の差が小学校と中学校のところで大きくあると思うのですが、この体力合計点を計算する得点表があるのですが、こちらの基準が6歳から11歳版と、

12歳から19歳版がございまして、女子はさほど大きくは変わらないのですが、特に男子は、11歳と12歳の間の数値の基準となるものの値が厳しくなっております。この形の傾向は目黒区だけではなく、東京都や全国的に見ても、どうしてもこういう形になってしまうというところがあります。

それから、都市部に特徴があるのかというところですが、全国的に比べてみますと、その県でさまざまな値があります。例えば、29年度の全国の調査になりますが、目黒区の運動部の所属率で比べてみますと、男子の中学校2年生は東京都に比べますと8.4%多い値であります。国の平均から比べますと0.7%少ないといった状況です。女子につきましても、都に比べますと、6.6%多く、国と比較しましても1%程度多いという状態です。

- 教育長 その他ご質問等ございますか。
 特にないようでしたのでこの報告を受けました。
 次に日程第2を議題とします。

(日程第2 目黒区興津自然学園内浴槽水におけるレジオネラ属菌の検出とその対応について(報告事項))

- 説明員 (資料により説明)
○教育長 この件についてご質問等はございますか。
 特にないようでしたのでこの報告を受けました。

資料配布
・平成30年11月行事予定
・平成30年度特別支援教育講演会「特別な支援を必要とする児童・生徒に対する理解について」

- 教育長 以上で本日の定例会を閉会します。

(午前9時35分閉会)